

パンの明治百年史記念寫真集

パンの明治百年史刊行会

会長木村栄一



東京都パン協連、全日本パン協連、日本パン工業会の各
会長歴任

江戸ツ子、明治四十二年生、立教大学卒、昭和二十一年
木村屋総本店取締役社長に就任現在に至る。
アメリカン・インシチチュート・オブ・ベーキング卒

副会長 梶 谷 忠 二



明治33年生。県立岡山商業卒。
大正8年岡山木村屋を創立社長
となり現在に至る。
岡山パン協理事長、全パン連副
会長を経て現在日本パン工業会
々長。昭和43年から岡山商工会
議所会頭となる。

副会長 松 浦 福 三 郎



大正2年生、昭和17年群馬県高
崎市に松浦食糧工業(株)を創立
社長に就任現在に至る。現在群
馬県パン協理事長及び全日本パン
連会長。昭和37年藍綬褒章
をうける。



パン祖江川太郎左衛門坦菴自画像



日本独特の米糀だね生地のパンを創成、パン食普及に大きく寄与した木村屋総本店の開祖木村安兵衛夫妻の銅像
(東京 浅草東禅寺境内にある)



伊豆堇山 江川邸構内のパン祖坦菴公記念碑（前面の石は当時のパン焼窯用石塊）



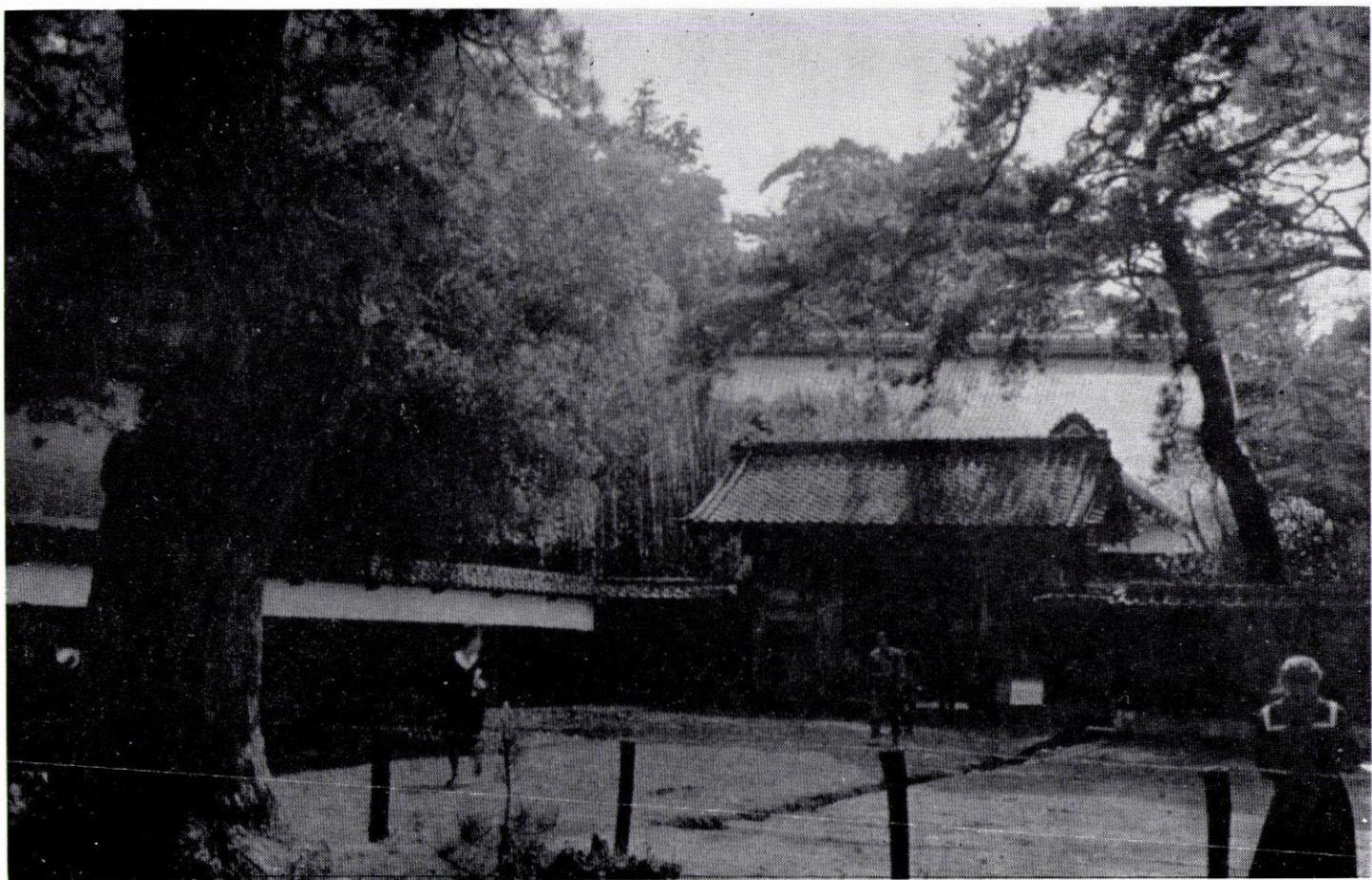
パン祖 江川坦菴記念碑裏面の刻字（全パン及静岡県パン協が建立者）

ハン祖江川坦菴先生印

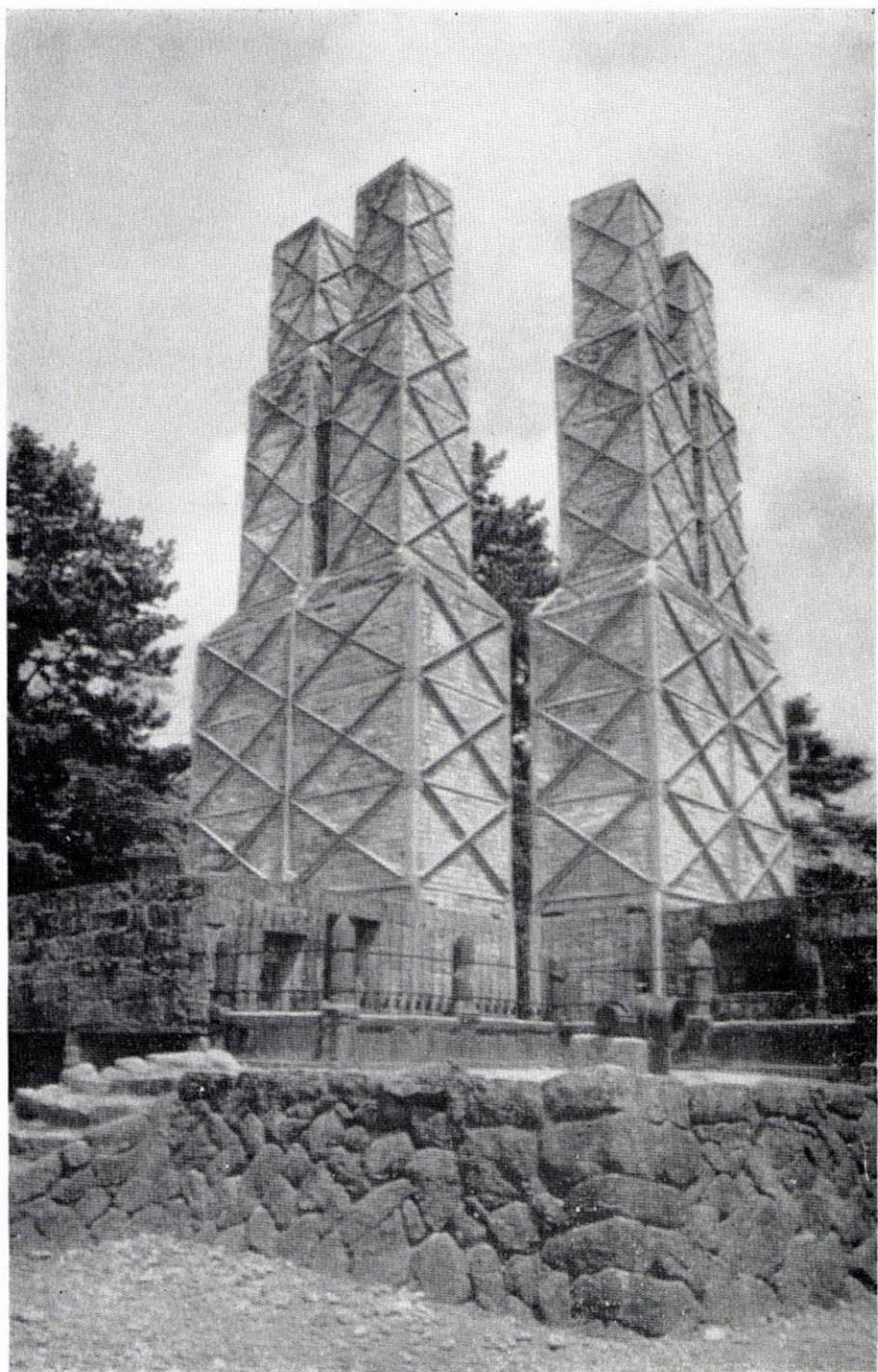
徳富蘇峯正啟書

江川坦菴先生雅好暗期之先覺者也。才兼文武，
識通東西百藝皆證乃制。麵包術亦本邦
之間祖也。昭知後學兼奉正啟誌。

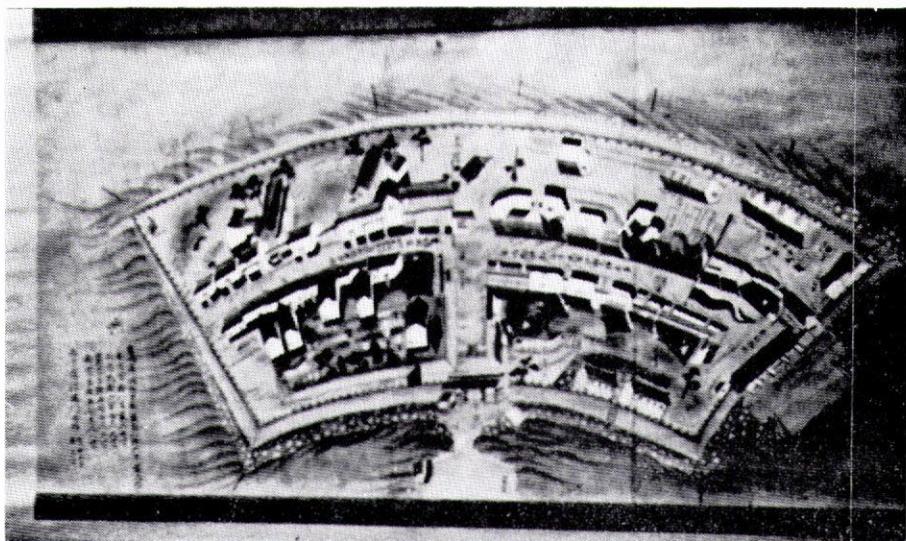
ハン祖江川坦菴記念碑表面（徳富蘇峯筆）



パン祖 江川坦菴公私邸の門前風景 (伊豆蘿山)



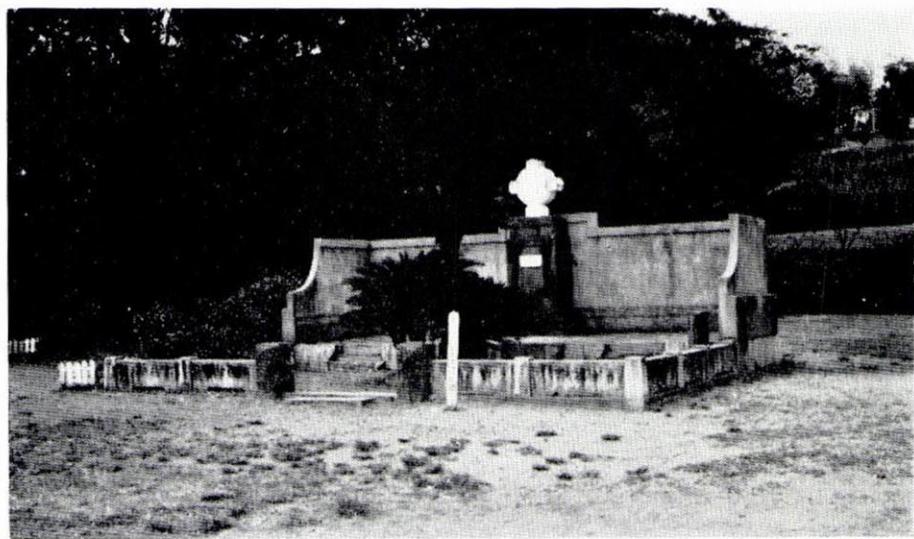
パン祖 江川坦巻構築の反射炉（在伊豆諸島）



長崎出島のオランダ商館図（掛図）寛永13年（1636）に竣工したこのオランダ屋敷が鎖国時代の焼きパンの拠点になった。



長崎出島のオランダ商館あと記念碑（国指定史跡）



長崎県平戸市、平戸公園の聖フランシスコ・ザベリオ記念碑（この宣教師が日本にヤソ教とパン食文化導入のキッカケをつくつた一来朝は1547年）



高島秋帆像（1798—1866）

江戸末期の洋式砲術の大家で、長崎の町年寄兼鉄砲方で、江川坦菴に洋式砲術や製パン術などを伝授した。



高島秋帆宅跡（国指定史跡）

長崎市東小島町にある。



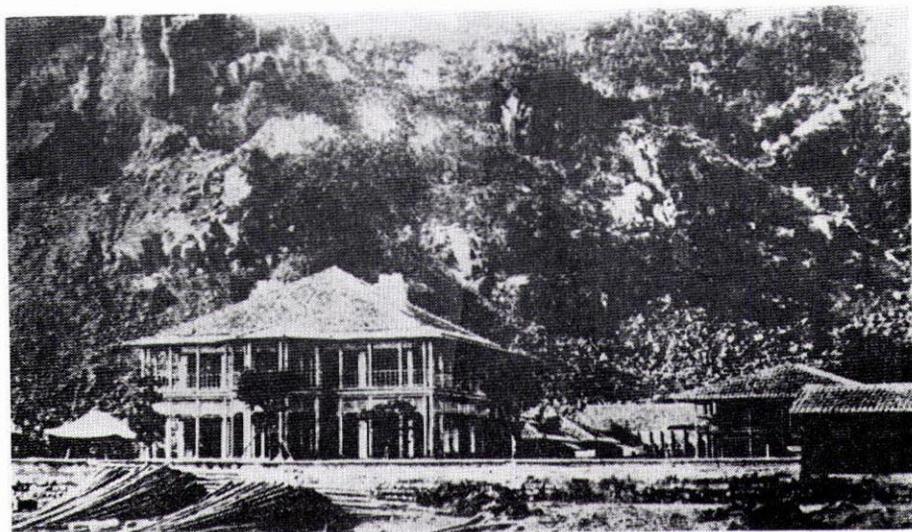
長崎の旧唐人屋敷正門

元禄2年(1689)長崎市内に設けられた唐人屋敷(唐人街)が中国風蒸しパンの拠点になつた



パン食文化導入の断を下した大老井伊直弼の銅像
(彦根城)

彦根藩主井伊直弼(一八一五—六〇)は大老在任中勅許を俟たずして開国条約に調印、西洋パン食文化導入のキツカケをつくつたが、桜田門外で攘夷派浪士に刺殺された



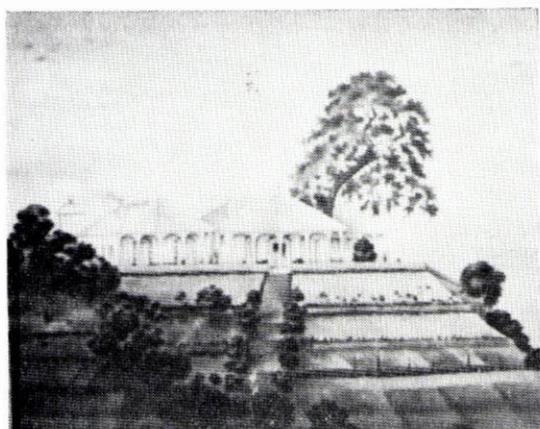
鹿児島紡績所付属異人館(慶応2年—1866建設)

ここに駐在したイギリス人技師が、イギリスパンをもたらした



横浜の外人居留地（安政6年1859から明治32年1899まで存続）

この外人居留地が近代日本パン食文化普及の最大の拠点となつた

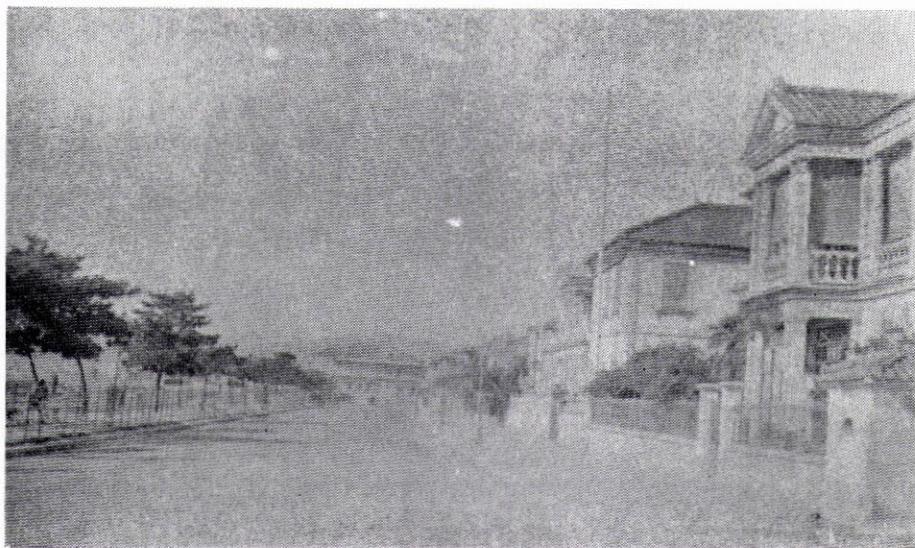


長崎の旧グラバー邸（文久3年—1863年—に竣工—重要文化財）

長崎市南山手町に現存。貿易商の英人 グラバーがこの地にイギリスのパン食文化をもたらした



長崎の大浦天主堂（元治元年一八六四年創建—国宝）
フランス人司教ブチジヤンが建立したが、このフランス
寺からフランスパンがもたらされた



神戸の外人居留地（明治元年（1868）から明治32年（1899）まで存在）

この神戸外人居留地が西日本のパン食普及の拠点となつた



神戸の旧ハンター氏邸（明治22年1889年竣工）

ハンターは明治元年開港と共にこの地に住み造船業をはじめたが、この種の知日外人によつて神戸のパンの礎が築かれた。灘区青谷町に現存

米人 ジェーンズ像

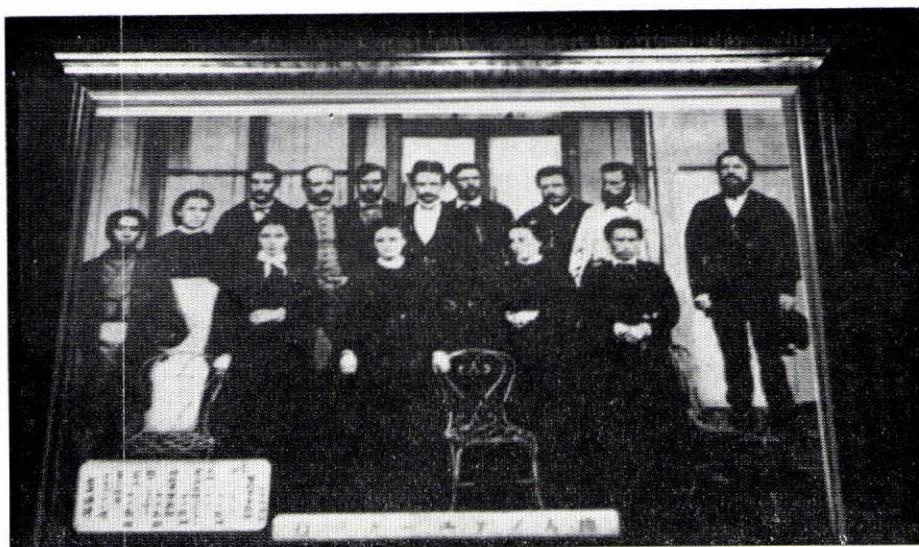


ジェーンズ記念館

(説明) 記念館は現在熊本市水道町にあるが、この写真は熊本城内に在つた当時のもので、竣工は明治4年—1872年。

米人ジェーンズは熊本洋学校の教頭としてこの地に赴任したが、やがてここに熊本バンドが誕生、パン食文化の普及に貢献した

国立富岡製糸所の技術指導に従事したフランス人たち



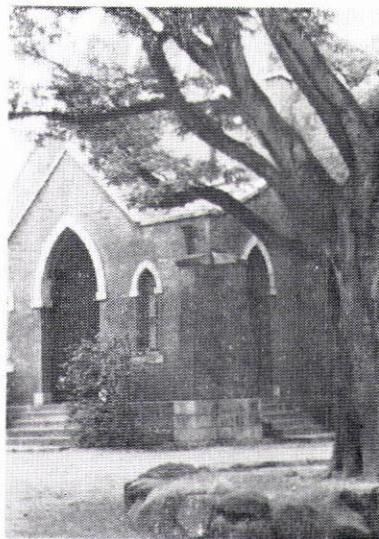
富岡製糸所付属異人館
(富岡女子高校内に現存)



国立富岡製糸所（群馬県）は明治5年（1872）に竣工したが、その指導に当たつたフランス人によつて、フランスパンやフランス料理がもたらされた

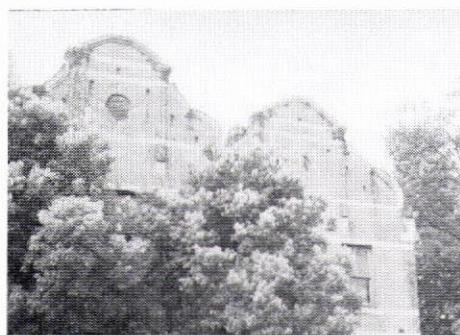


新島 寅肖像



同志社礼拝堂（京都）

元治元年（1864）国禁を侵してアメリカに脱出した新島寅は、明治7年に帰朝、同10年仏教の本拠京都にのりこんで同志社女学校をおこし、パン食文化をこの地に導入した。なお、同志社英学校の創立は明治8年であつた



写真は平安女学校明治館（京都市上京区一明治8年創建）

古都京都にパン食文化の礎を築いたガールス・ミッション・スクール。

この建物は近世イギリス式煉瓦建築で明治27年に竣工した



旧ワイン館本館（金沢市）

明治18年（1885）発足の北陸女学校（ガールス・ミッション・スクール）で教えた異人たちの宿舎。

現在の北陸学院（短大）がその後身。ここから北陸のパンが拡がつていつた